



令和2年7月22日

まだまだ梅雨空が続いていますが、晴れ間にはせみの声が聞こえ始めました。いよいよ夏がすぐそこまでやってきています。

園での新しい生活様式が始まり、ようやく1ヶ月が経とうとしています。

子どもたちにとっては、初めての園生活。新しい環境の中、家庭的な雰囲気を大切にしながら、過ごしてきました。子どもたちとの信頼も深まり、たくさんの笑顔が見られ、少しずつ安心して過ごせる時間が増えてきました。保育室では、活発に探索あそびをしたり、音楽が流れると手作りマラカスを振って楽しむ姿が見られるようになってきました。テラスや園庭、園内をバギーで散歩したり、シャボン玉遊びに、ニコニコ笑顔です。

## 離乳食・幼児食への移行も順調に進んでいます。

机や椅子を見ると、移動して座りにきてくれる子ども達。はいはいしたり、歩いてくる子ども達。食べる意欲満々で、美味しそうに食べてくれます。



## 離乳食の進め方



- \*準備期（4か月ごろ）・・・スプーンやおっぱい以外のものに慣れる時期。
- \*ゴックン期（5～6か月ごろ）・・・1回食でドロドロしたものを飲み込みます。味や感触、スプーンにも慣れます。
- \*モグモグ期（7～8か月ごろ）・・・2回食で舌でつぶせる固さで上あごと下でおしつぶしながら飲み込みます。
- \*カミカミ期（9～11か月ごろ）・・・3回食で歯ぐきでつぶせる固さ。歯ぐきでつぶしながらいろいろな味や感触も楽しめます。



～ここまでの離乳食は、ミルクとセットです。～

- \*パクパク期（12～18か月ごろ）・・・歯ぐきでつぶせる固さ。口を閉じて歯で上手に噛む。1日3食とおやつで十分に！！  
こちらをめあずに子ども達の月齢、発達に合わせた食事を提供しています。

## 幼児食への移行



1歳の誕生日を迎えるころには、大抵の物が食べられるようになりますが、1歳半ごろを目安にゆっくりと幼児食へ進めましょう。食べさせていいか迷う食材は「おなかの機能は24か月までは赤ちゃん」を基本に判断すると間違いありません。消化の悪い物、刺激の強い物、味の濃い物はまだまだ控えましょう。そうしながら食べ物の幅を広げていく時期です。



子どもたちの大好きなあそび

- \*ボール&ボールプール
- \*手作りマラカス&キラキラボトル



～お・ね・が・い～



\*コロナ対策のため風邪様症状のある時や保護者様の仕事のお休みの時は、ご家庭でゆっくりお過ごし下さい。

\*感染症について・・・とびひ、咽頭結膜炎（プール熱）、ヘルパンギーナ、りんご病など必ず医師の診断を受けて登園許可書を提出して下さい。

\*お腹の風邪、下痢、水便は、でなくなってから丸1日、様子を見てから登園をお願いします。予防としては、手洗い、うがいをしっかりしましょう。元気な体を作るためには、体を冷やし過ぎず、外で元気に遊びましょう。戸外に出る時は、必ず帽子をかぶって、水分補給をして熱中症対策を心がけましょう。

\*持ち物には、必ず名前を書いて下さい。

## \*特別保育(完全予約制)

8/11～15 お弁当・水筒持参

\*自由保育中、持ち物は平常保育と同様ですが、汗をかきやすい時期ですので、子どもの体調に合わせて沐浴を行います。タオル、着替えを多めに持って来て下さい。



楽しい夏休み。お休みのできる方は、できるだけお子様と一緒にゆっくりとした時間をお過ごし下さい。

2学期もよろしくお祈りします。